

事業番号	09 03 12	事業改善シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農業改良普及事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	農業技術課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 1夢ある農業を实践する経営体の育成		実施期間	S18 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 次代の農業・農村を担う人づくり、組織づくり、地域づくりを支援し、地域農業の振興と活性化を図る。 高度化する農業技術や環境と調和のとれた農業生産、多様化する流通・消費形態、高度情報化等へ対応できる生産者を育成する。 食品産業界の要望する農産物を新たに生産し契約取引を行う農業者や産地を育成し、農家所得の向上、ひいては本県農業生産額の向上を図る。
------	---

現状	<p>○現場において直接農業者に接し、新品種・新技術の実証展示ほを活用した生産指導や経営改善指導等に関する普及活動を通じて自主的に課題解決に取り組む生産者を育成し、農業・農村の持続的な発展を図っている。</p> <p>○食品企業等の実需者ニーズを的確に把握した契約取引を行う新たな産地づくりを推進するなど時代に対応した普及活動を展開し、生産者の所得向上を図っている。</p>
----	---

県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施：困難	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県と国が協同して普及事業を助長することとしている。 契約取引など新たなマーケティングに取り組む農業者の育成は、本県農業の発展に必須であり、農業者の育成を担う普及事業の業務である。 農業改良助長法(国)、地域農業改良普及センターの設置に関する条例(県)、長野県食と農業農村振興計画

事業内容	① 成果目標(H25)						
	<p>○普及活動計画と整合性の高い長野県食と農業農村振興計画における達成指標等 23指標の成果目標をH29年度までに達成するため、H25年度は全体の進捗率を78%(H22:55%)まで進捗させる。</p> <p>指標例 40歳未満の新規就農者数 H22:190人→H25:250人、コシヒカリの1等米比率 H22:91.3%→H25:95% 種なしぶどう栽培面積 H22:537ha→H25:1041ha 等</p> <p>○個別農家巡回指導戸数(累計) 35,000戸/年 ○農業者と食品産業界等の契約取引成約件数 1年間に50件</p> <p>○契約取引を志向する農業者・産地の育成 H24:160人→H25:200人 ○講習会・研修会等開催数 57回/人</p>						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
		農業改良普及運営費	直接	・県下10所の農業改良普及センターに普及指導員を配置して地域における課題を解決するため、普及活動を展開した。	45,108	40,401	50,104
	農業改良普及事業費	直接	・担い手の育成・確保や農業関係試験場が開発した新技術・新品種の普及、農業者の経営改善など協同農業普及事業の実施に関する指針に基づいた普及活動を展開した。	13,758	12,447	13,771	
	食品産業タイプ産地育成事業 1. 契約取引できる農業者の育成 2. 新品目等への技術支援	直接	・契約取引を志向する農業者等を対象とした農産物取引等に関する基礎知識習得研修会を開催した。	94	94	94	
		直接	・実需のニーズに応じて、契約取引を開始する上で必要となる、新品目・新品種等の栽培技術及び経営指導を実施した。	563	563	530	
	合計			59,523	53,505	64,499	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越	0	0	0	0
	当初予算	120,813	66,249	59,523	64,499
	補正予算	0	1,456	0	0
	合計(A)	120,813	67,705	59,523	64,499
	国庫支出金	25,628	25,448	24,758	25,746
	県債	0	0	0	0
	その他(財産収入)	58,566	6,600	657	624
	一般財源	36,619	35,657	34,108	38,129
	決算額(B)	105,675	63,723	53,505	
概算人員費	職員数(人)	189.00	189.00	189.00	189.00
概算事業費(B(A)+C)	概算人員費(C)	1,560,762	1,560,762	1,560,762	1,560,762
		1,666,437	1,624,485	1,614,267	1,625,261

成果目標の達成状況						
項目	実績	H25			H26 目標	
		目標	成果	達成状況		
指標平均進捗率(%)	(H22) 55	78	107	達成	84	
主な指標	新規就農者数(名)	(H22) 190	250	245	未達成	250
	1等米比率(%)	(H22) 91.3	95	96.2	達成	95
	種なしぶどう面積(ha)	(H22) 537	1,041	1,100	達成	1,122
農家巡回指導回数(回/年)	(H24) 34,120	35,000	40,856	達成	35,000	
講習会回数(回)	(H24) 57	57	61	達成	60	
契約取引できる農業者育成数	H(24) 160	200	242	達成	200	
契約取引成約件数(件)	(H24) 50	50	97	達成	50	

目標に対する成果	計画的、かつ、組織的に課題に取り組み、目標を達成することができた。
----------	-----------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	農業革新支援専門員の活動充実などにより、協同農業普及事業の取組を推進するとともに、引き続き地域課題の重点化と専門性を発揮した組織的な普及活動を展開し、自主的に課題解決に取り組む農業者の育成や実需者ニーズに対応した契約取引を实践する新たな産地づくりを推進する。